

栃木県立真岡高等学校科学部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施し、怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○各種大会での上位入賞、全国大会への出場を目指す。 ○活動をととして、ニュース・一般常識・経済知識等に関する知力の向上をめざし、仲間とともに問題を解決することにより責任感・連帯感を養うとともに、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度や生徒の学習意欲の向上、自己肯定感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、毎週金曜日を活動日とし、その他の曜日は休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌週の活動日を休養日とする。 ○原則として、長期休業中は活動しない。ただし、当該期間においても、大会・イベント等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
活動時間	○原則として、一日の活動時間は、平日は2時間程度とし、19時には完全下校とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		○部活動紹介 ○研究テーマの決定
5月		○調査・研究（通年）
6月		
7月	○物理オリンピック予選（希望者） ○生物オリンピック予選（希望者） ○化学グランプリ予選（希望者）	
8月	○白布祭（展示・発表）	
9月		
10月		
11月	○中旬（日）科学の甲子園予選（希望者）	
12月		
1月		
2月		
3月		